



Dream

2010年5月号
Vol. 43-11 2010. 5. 1
Bulletin

会長標語 夢、未来 — 友愛の奉仕！

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|
| 国際会長主題 「一つとなる力」 | Kevin Cummings (C a n a d a) |
| アジア地域会長主題 「一つとなる力」 | Chon Byung-Koo (K o r e a) |
| 西日本区理事主題 「すべてのいのちを大切に—いのち・平和・環境—」 | 鈴木 誠也 (神戸ポート) |
| 中部部長主題 「ワイズの理念を胸に自信をもって活動しよう」 | 大島孝三郎 (名古屋プラザ) |
| クラブ主題 「限りなき熱情を奉仕に」 | |

今月の聖句

わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。 わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。

ヨハネの福音書 15 章 5 節

強調月間 YMCA サービス ASF

5月例会ご案内

<p>◎5月第1例会 日時:5月13日(木)18:45~20:30 場所:ラ・スース ANN 担当:遠藤彰一君 開会宣言・点鐘 伊藤貴久会長 ワイズソング 5つの信条 菅沼東平君 今月の聖句 ゲスト紹介 食前の感謝 松本 勝君 一会食— 卓話 「俳句雑感」 講師:栗田やすし氏 中日新聞「中日俳壇」選者 俳句誌「伊吹嶺」主宰 朝日カルチャーセンター講師 メンバースピーチ 八木武志君 <報告> 閉会宣言・点鐘 伊藤貴久会長</p>	<p>◎5月第2例会 日時:5月20日(木)19:00~ 場所:名古屋 YMCA 出席義務:服部敏久君・菅沼東平君</p> <p>◎名古屋 YMCA 会員総会 日程:5月28日(金) 場所:名古屋 YMCA 集会室</p> <p>◎第13回西日本区大会 日時:6月12日(土)~13日(日) 会場:広島国際会議場(広島平和公園内) 第1次締め切り3月31日(水) 第2次締め切り5月17日(月)</p> <p>◎第69回 横浜 国際大会 日程:2010年8月5日(木)~8日(日) 会場:パシフィコ横浜</p>
--	--

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!

	4月在籍者	4月出席者	4月出席率	BF ポイント	クラブ役員
4 月 15 日 現 在	正会員 22名	メ ン 20名	90.9%	当月切手 0pt.	2009~2010年度 会 長 伊藤貴久 副会長 加藤友昭 書 記 杉山敏雄 一般会計 山村喜久 特別会計 鈴木浩之 直前会長 浅野猛雄 連絡主事 松本 勝
	広義会員 1名	メネット 名		(メイキャップ含む)	
	功労会員 名	コメント 名	前月出席率修正 %	本年度累計	
	計 23名	ゲスト 1名		切手 0pt.	
		他クラブ 名		現金 36300pt.	
	合計 21名	合計 0pt.			

強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う。

◎4月第1例会報告 4月8日(木) 18:45~20:30
会場:ラ・スースANN 担当:橋爪良和君
出席:19名 ニコボックス:10,414円
メンバースピーチ:山田英次君

※卓話「商社の機能と海外展開」

講師:立入秀紀氏(三菱商事中部支社業務経理部)

三菱商事の社会貢献は、例えば名古屋ボストン美術館の休館日に特別に開館し、障害者にゆっくりと拝観できるよう企画したり、YMCAチャリティランの全国メインスポンサーとなり、中部支社ではチームとして参加など多岐にわたり行っている。

総合商社を取り巻く社会環境は、1950年代の戦後復興期から'60年代の高度成長期、'70年代のオイルショックによる高度成長の終焉、'80年代の円高・バブル経済、'90年代のバブル崩壊(失われた10年)、2000年代のグローバルゼーションへと変化してきた。商社の機能もそれに伴い、貿易を主体とするものから、60年代には海外展開を図り技術貢献・投資に力を入れ、例えばブラジルにおける農地改良日本の5倍くらいの広さのセラードという所は土地が酸性土で農業に適さないのを中性化し大豆などの大生産地となり輸出するようになった(アメリカを抜き世界一)、ほかに製鉄所や造船所の建設などや鉄鉱石(3大生産地の一つ)開発への投資などがある。80年代、90年代は自動車とか繊維が貿易摩擦で輸出が厳しくなってきた海外で現地生産するようになり、商社も一緒に投資や海外展開し、原料を提供しメーカーが生産を、製品は商社が販売するようになった。2000年代になり単純な投資では新しい取組みができなくなり、メーカーが力をつけてきて、今は物流、金融を含めコンサル的複合取組み主となるものへと変わっていった。

三菱商事は6つの営業グループ、国内に34拠点、海外に200拠点、6万人以上の社員(三菱本体約4千人)、連結対象は日本260社、海外330社、年間17兆円の売上がある。

営業グループは、新産業金融事業(金融、不動産建設、物流事業など)、エネルギー事業(天然ガス、石油資源など)、金属(原料炭、金属資源など)、機械(自動車、海外電力事業など)、化学品(石化製品など)、生活産業(食料・食品、繊維資材など)の6つである。

営業グループ以外に地球環境事業開発部門では新エネルギー・電力事業本部(電気自動車関係のリチウム電池、太陽光発電など)環境・水事業本部(排出権取引など)がある。

岩崎小弥太が制定した三菱の三綱領について、

- ①所期奉公-事業を通じ、物心共に豊かな社会の実現に努力すると同時に、かけがえのない地球環境の維持に貢献
- ②処事公明-公明正大で品格ある行動を旨とし、活動の公開性、透明性を堅持する
- ③立業貿易-全世界的、宇宙的視野に立脚した事業展開を図る

※根の上ワーク:17日(土)・18日(日)ベンキ塗装など入口のゲートを29日までに完成の予定(根の上を愛する会の長井君が16日に)

※次期クラブ役員について 3月第2例会において提示された原案を承認、決定した。

なお、クラブ総会(裸で語り合う会)は7月3日(土)~4日(日)根の上「あかまんま」の予定。(予約済)

◎2010~2011年度名古屋東海クラブ役員

会長:八木武志 副会長:加藤友昭
直前会長:伊藤貴久 書記:浅野猛雄
一般会計:柴田洋治郎 特別会計:鈴木浩之
連絡主事:東田美保

<事業委員会>

YMCAサービス・ユース:(長)鈴木一弘・杉山敏雄・加藤友昭
地域奉仕・環境:(長)松本 勝 濱島誠一朗・長屋勝彦
EMC(会員増強):(長)伊藤貴久・山田英次・服部敏久
ファンド(BF):(長)鈴木孝幸・橋爪良和・山村喜久
クラブファンド:(長)遠藤彰一・服部敏久・鈴木浩之
交流(IBC・DBC):(長)野村秋博・野崎 勉・鈴木孝幸
広報・プリテン:(長)深川 直・橋爪良和・菅沼東平
(浅野猛雄・松本 勝)

メネット連絡員:橋爪良和(圭子)

根の上担当:(長)山村喜久・杉山敏雄・長谷川和宏
橋爪良和・伊藤貴久

メール委員:長谷川和宏→八木武志

<YMCA行事実行委員>

国際協力街頭募金:鈴木一弘・山村喜久

南山バザー:杉山敏雄・山田英次

チャリティラン:長谷川和宏・柴田洋治郎・鈴木一弘
橋爪良和

クリスマスキャロル:浅野猛雄・橋爪良和

<西日本区広報事業委員:長谷川和宏>

<中部YMCAサービス・ユース事業主査:浅野猛雄>

<次期中部部長:長谷川和宏>

◎4月第2例会報告 4月15日(木) 19:00~20:30
名古屋YMCA代官町会館 出席:14名

①5月第1例会:5月13日(木) 担当:遠藤彰一君

メンバースピーチ:八木武志君

卓話「俳句雑感」

講師:栗田 保氏(中日新聞俳句欄選者)

②根の上ワーク:4月17日(土)~18日(日)

タカラキャビン、トイレ棟防汚塗装・除草・整地など
参加者:山村、浅野、伊藤、杉山、橋爪、八木

③折り鶴

目標(1000)以上の鶴が集まったが糸に通してないので、
23日(金)19:00~作業する。

④連絡主事が5月松本君から東田さんに交代する。

歓迎・感謝会を6月第2例会:6月17日(木)19:00より「矢場とん」で開催する予定。

⑤クラブ総会(裸で語り合う会)は7月3~4日根の上の「あかまんま」を予約した。なお、渋谷中部部長が公式訪問の予定。

⑥プリテン編集会議を5月に開催。

東海クラブの日溜まり

No.9 1

- 5月。日射しにきらきらと輝く、燃えるような緑の若葉はとても美しく、生きている実感を覚えます。
- 日曜日、新緑の木立の中でお弁当を開く家族連れに会いました。小さな子供達はお父さん、お母さんに囲まれ、笑いがいっぱい。その愛くるしい笑顔を見ているだけで楽しくなります。自然の中での家族の笑い。それがどんなに幸せなことなのか、改めて思います。
- 先日、中部の地方都市で60歳代のタクシー運転手さんにこんな話を聞きました。こちらの景気はどうかの問いに「悪いですね。私の収入もいい時の半分くらいですよ。年金がなければ暮らせません。でも、私はこれでいいと思いますよ。お金追いかけてもキリがありません。家族も元気だし、何よりこの町が好きですからね」。
- 日本の低迷が叫ばれる中、生きていく幸せって何かを考えさせられた時でした。



●「Yes! キャンペーン」のこと

「Yes! キャンペーン」をご存じでしょうか。核兵器廃絶を目指したこの活動にYMCAは賛同し、2009年よりYMCA国際協力資金を用いて協力と支援を行っています。

今月、国連本部で開かれる核不拡散条約(NPT)再検討会議が開かれますが、2020年までに地球上から核兵器をなくすという「2020ビジョン」を掲げ、2008年4月、世界の約3000都市が加盟する平和市長会議(会長：秋葉忠利広島市長)がその実現に向けて世界に道筋を示した「ヒロシマ・ナガサキ議定書」を発表。

「Yes! キャンペーン」は、これを実行するために生まれたグループであり、黒田征太郎氏のイラストによる「ヒロシマ・ナガサキ議定書を読む絵本」を作成するほか、自治体首長賛同署名キャラバンを行ってきました。

Y同盟もポスター作成や掲示、自治体への働きかけを行い、名古屋Yも名古屋を中心とした中京地区でのキャラバンに協働しています。

その結果、開始当初369だった自治体による議定書署名数は、目標の過半数超えを遙かに超え、1096まで伸ばす大きな成果を出しています。

ただ、残念な事にわが名古屋市長は「独自に国に働きかける」として署名を拒否され、日進市、長久手町など人口の多い町も署名を断っています。

4月22日には外務副大臣への申し入れも行なわれました。唯一の被爆国であるNPT批准国である日本が来るNPT再検討会議にてこの議定書の提案国となり、核兵器廃絶へのリーダーシップを取ることが強く期待されています。

ご関心のある方は、「Yes! キャンペーン」ホームページをぜひご覧ください。また「絵本」は名古屋Yにもあります。ご希望の方はご連絡ください。

<http://yes.hiroshima-nagasaki.net/>

●国際大会の登録費割引期間を延長

今年8月5日から8日まで、4日間にわたって横浜市で開催される第69回国際大会の登録数が様々な事情で伸び悩んでいます。しかし、関係者の熱い思いが少しずつ届き、4月30日現在で、東日本区474名、西日本区324名、海外258名、計1056名となりました。

目標1500名以上にはまだ届きませんが、円高で心配された海外からの参加者が200名以上の目標をクリアしています。

しかし、西日本区では目標600人に対して約半分と少なく、とくに中部からの参加者の少なさが目立ちます。そこでさらに参加者を増やそうと、大会ホストコミッティーは当初4月末までだった登録費割引期間を5月15日まで延長(16日以降は5万円から5万5千円となります)する決定をしました。

国際大会はワイズ運動が自分の住む地域だけでなく、日本全体そして国境を越えた国際運動であることを実感する良い機会となります。

ぜひチャレンジしてみてください。

会長メッセージ

事前に計画を立て 行動、実現



皆さん、こんにちは。ゴール 09~10年度
デンウィークは如何お過ごしで 会長 伊藤 貴久
すか? ご家族、ご友人と遠方へお出かけの方もお見え
になると思いますが、車、人と混雑しますのでくれぐ
れも事故、怪我のないようお過ごしください。

会長任期も早いものであと2カ月となりましたが、
反省だらけの10カ月でした。特に2点。次期会長候
補の件と横浜国際大会の出席状況です。今後の事も考
えて新米若造メンバーが言うのも何ですが、2件とも
事前(?年前から)から分かっていたことだと思いま
す。正直、国際大会において一番の問題は期間と費用
の件だと思います。

良い例としてグランパスさんは国際大会の話が出だ
した頃より毎月「積立金」を皆で始めたそうです。月
5千円か1万円か分かりませんが、メンバーの約半数
は行かれるようです。

会長候補の件も毎年の事なので「事前」にお願い、
交渉しておけばと本当に反省しています。

これからも同じような事があると思いますが、皆で
考え、話し合い、行動してクラブ活動を今まで以上に
充実させたいな~と思いました。

残り2カ月足らずですが、微力ながらお務めさせて
頂きます。最後までご協力よろしくお願ひ致します。

◆例会出席・BF・ファンドポイント表(4月18日現在)

No	開催日	4	4	3	4	4	メ ー ク ア ッ プ 他	個 人 ポ イ ン ト	フ ァ ミ リ イ P	フ ァ ン ド P	C S ポ イ ン ト (7~6月)	B F ポ イ ン ト (7~6)	F F ポ イ ン ト (7~6)	T O F ポ イ ン ト	Y Y フ ァ ン ド (7~6)
		8	15	27	2	18									
	氏名	第1	第2	刊 験 験	結 団 給	勸 励 ウ	勸 励 ウ								
1	浅井秀明		広義会員					1	3	0	1,500	1,650	800	1,750	1,500
2	浅野猛雄	◎	◎	○		○		51		8,350	1,890	1,650	800	1,750	1,500
3	伊藤貴久	◎	◎	○	○	○		50	6	21,550	1,630	1,650	800	1,750	1,500
4	遠藤彰一	◎	◎					16	22	10,950	2,670	1,650	800	1,750	1,500
5	加藤友昭	◎						9		6,150	1,500	1,650	800	1,750	1,500
6	柴田 藩御	◎	◎					30	1	11,600	1,890	1,650	800	1,750	1,500
7	菅沼東平	◎						9		300	1,500	1,650	800	1,750	1,500
8	杉山敏雄	◎				○		34	8	18,200	1,890	1,650	800	1,750	1,500
9	鈴木一弘	◎		M			3/27卒	22	3	3,550	1,500	1,650	800	1,750	1,500
10	鈴木孝幸	◎						9		8,700	5,790	1,650	800	1,750	1,500
11	鈴木浩之	◎	◎					25	5	8,250	1,890	1,650	800	1,750	1,500
12	長屋勝彦	◎						7	2	900	1,500	1,650	800	1,750	1,500
13	野村秋博	◎	◎					25	13	14,150	3,720	1,650	800	1,750	1,500
14	野崎 勉	◎	◎					7		4,000	0	0	0	0	0
15	橋爪良和	◎	◎	○	○	○	3/7離野	45	8	17,500	2,540	1,650	800	1,750	1,500
16	長谷川 隼	◎	◎	○	○		3/7離野	51	2	8,750	1,890	1,650	800	1,750	1,500
17	服部敏久	◎						9		1,500	1,500	1,650	800	1,750	1,500
18	濱島 誠一郎	◎	◎					11		2,500	2,280	1,650	800	1,750	1,500
19	東田美保	◎					5月から			0	0	0	0	0	0
20	深川 直	◎	◎					19		2,750	1,890	1,650	800	1,750	1,500
21	松本 勝	◎	◎	○	○			52		2,600	1,500	1,650	800	1,750	1,500
22	八木武志	◎	◎		○	○		50	2	9,800	145,980	1,650	800	1,750	1,500
23	山田英次	◎	◎					10		1,500	2,410	1,650	800	1,750	1,500
24	山村喜久	◎	◎			○		24		10,200	1,500	1,650	800	1,750	1,500

◎お誕生日おめでとうございます
 メン 山田英次君 5月 6日
 柴田洋治郎君 5月 8日
 東田美保さん 5月 8日
 浅野猛雄君 5月12日
 伊藤貴久君 5月12日
 鈴木一弘君 5月13日
 鈴木孝幸君 5月25日
 松本 勝君 5月28日
 野崎 勉君 5月28日
 ネット 野村靖子さん 5月 3日

◎結婚記念日おめでとうございます
 橋爪良和君・圭子さん 5月 1日
 服部敏久君・正子さん 5月 5日

『今月の西日本区月間総動活動は「Leadership training」です。西日本区理事鈴木誠也さん(神戸ポートクラブ)は『ワイズ読本を活用して、クラブ内新入会員及び新たな役職につく会員への的確な研修を持ちましょう。研修し合うことから新たな学びが与えられます。』と呼びかけています。西日本区大会や中部総会に参加することは、ワイズメンとして自己研修の機会であり、他クラブ、他の部区、外国のワイズメンと友人となる大きな場です。YMCA行事にも積極的に参加しよう。』

◎会計より 会費納入のお願い 一般会計 山村喜久
 今年は会費その他合計月額 7,000円納入して下さい。
 (年額: 84,000円 半年: 42,000円 3月: 21,000円)
 会費の納入はなるべく銀行振込でお願いします。
 一般会計の銀行口座は、
 三菱東京UFJ銀行 鳴子出張所(ナルコ)
 普通預金 口座番号No. 3542610
 名義人 名古屋東海ワイズメンズクラブ

『おとなりのクラブの第1例会
 名古屋クラブ 5月11日(火)
 南山クラブ 5月13日(木)
 プラザクラブ 5月13日(木)
 グランバスクラブ5月 2日(日)』

◆2009~2010年度名古屋東海ワイズメンズクラブ役員
 会 長: 伊藤貴久 副 会 長: 加藤友昭
 直 前 会 長: 浅野猛雄 書 記: 杉山敏雄
 会 計(一般): 山村喜久 会 計(特別): 鈴木浩之
 連 絡 主 事: 松本 勝 ネット連絡員: 橋爪圭子
 Yサ・ユース: 鈴木一弘・長屋勝彦 EMC: 柴田洋治郎・濱島誠一郎
 地域奉仕・環境(CS): 服部敏久・菅沼東平
 交流(IBC・DBC): 野村秋博 ファンド(ケガァン): 鈴木孝幸
 根の上担当: 遠藤彰一・山田英次 メール委員: 橋爪良和
 ブリテン: 八木武志・深川 直・橋爪良和(ホームページ)
 広 報: 深川 直・長谷川和宏<西日本区広報事業主任: 長谷川和宏 中部広報主査: 深川 直>